

## 基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 令和 5 年 8 月 25 日

設置・運営主体	社会福祉法人 埼玉県社会福祉事業団		
設置主体	埼玉県社会福祉事業団		
経営主体	社会福祉法人 埼玉県社会福祉事業団		
事業所名 (施設名)	嵐山しらこぼと保育園	種別	認可保育所
所在地	〒355-0201 埼玉県比企郡嵐山町古里1848		
電話	0493-62-0564		
FAX	0439-62-8811		
Email	<a href="mailto:sirakobato@sswc-gr.jp">sirakobato@sswc-gr.jp</a>		
URL			
施設長氏名	松澤 茂雄		
調査対応担当者	菰原 幸子 (所属、職名： 保育部 主査 )		
利用定員	45 名	開設年	平成 17 年 4 月 1 日

## 理念・基本方針

### 法人【経営理念】

埼玉県社会福祉事業団は、利用者、職員、地域社会がお互いに支えあい、共に歩む施設を目指し、地域福祉に貢献します。

### 法人【経営方針】

- 1 (県の福祉を支えるセーフティネット)  
利用者に安心・安全で快適な生活環境を提供するとともに、手厚い支援を要する利用者を受入れ本県福祉のセーフティネットの役割を果たします。
- 2 (地域との共生)  
地域共生社会の実現に向け、地域の福祉課題に積極的に対応するとともに、地域に開かれた施設運営を行います。
- 3 (先駆的取組の推進)  
国や県の福祉施策の動向を踏まえ、民間施設をリードする取組を行い、本県福祉の向上に貢献します。
- 4 (人材の確保育成)  
「元気・優気・根気」を旨とする愛情と高い倫理性、専門性を有する人材の確保育成に努めます。
- 5 (安定的な経営基盤と透明性の確保)  
効果的・効率的な施設経営と継続的な改善により経営基盤の安定化を図るとともに、情報公開による透明性の確保に努めます。

### 嵐山しらこぼと保育園【保育理念】

- 子どもの生きる力を育てます
- 保護者と共に健康で心豊かな子どもを育てます

### 嵐山しらこぼと保育園【保育方針】

- 屋外活動をとおして健康な身体作りを図ります
- 自然の中で四季の変化や動植物に触れ、豊かな心や表現力を養います
- 陶芸教室や音楽活動をとおして豊かな感性や創造力を養います
- 子どもの健全な発達を支援するために関係機関と連携を図ります

### 開所時間

(通所施設のみ)

(平日) 7:30~18:30(7:00~7:30・18:30~19:00まで延長保育)  
(土曜日) 7:30~12:30

## 【利用者の状況に関する事項】

### ○保育所の場合 (通常保育)

	定員	利用児童数	クラス数	1クラスあたり 平均児童数	1クラスあたり 平均保育士数
0歳児	3	3	1		1.4
1歳児	4	8	1		2
2歳児	8	5	1		1.4
3歳児	10	9	1		1.5
4歳児	10	8	1		1
5歳児	10	6	1		1
計	45	39	6	—	—

(注) 1クラスあたり平均児童数は2クラス以上ある場合に記載。非常勤保育士等については常勤換算で計算。異年齢児クラスはその区分ごとに記載。

**【職員の状況に関する事項】**

○保育所の場合

常勤職員数		9人	
うち	保育士	8人	保健師・看護師 0人
	栄養士・調理員	1人	その他（園長） 1人
非常勤職員数		5人（常勤換算 2.3人）	
うち	保育士	3人（常勤換算	1.3人）
	保健師・看護師	0人（常勤換算	0人）
	栄養士・調理員	2人（常勤換算	1人）
	その他（	）人（常勤換算	）人）
<p>（注）常勤換算計算式 非常勤職員：それぞれの週あたりの勤務延時間数の総数÷当該保育所の常勤職員が勤務すべき時間数。栄養士・調理員：調理業務を委託している場合には「委託」と記載。</p>			
(2) 前年度採用・退職の状況	採用	常勤： 人	非常勤： 1人
	退職	常勤： 0人	非常勤： 1人
(3) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均年齢		44歳	（43歳）
(4) 常勤職員（うち保育士・保健師・看護師）の平均在職年数		10.4年	（10.25年）
<p>（注）現在の保育所での在職年数。ただし、同一の運営主体（法人・自治体）内の児童福祉施設間の異動は通算可（公営の場合には保育主管課在職期間も通算可）。小数点以下第二位を四捨五入。</p>			

**【本来事業に併設して行っている事業】**

（保育所の場合）

事業名	実施の有無	利用料
乳児保育	○	—
延長保育	○	月決め—2,000円 1回 — 200円
休日保育		
障害児保育	○	—
一時保育		
地域子育て支援センター		
乳幼児健康支援一時預かり事業（病後児保育）		
アレルギー等対応給食	○	—
その他（事業名：	）	
<p>（注）実施事業には有無欄に○を付し、利用料を記載する。自主事業も含む。</p>		

### 【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 4 年度におけるボランティアの受け入れ数（延べ人数）

2 人

・ボランティアの業務

保育補助

### 【実習生の受け入れ】

・令和 4 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士 0 人

介護福祉士 0 人

その他 0 人

### 【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○保育所の場合

(1) 建物面積 (保育所分)	373.3 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 8.29 m <sup>2</sup> (計算式: 建物延べ床面積合計÷定員)
(2) 園庭面積	1208.1 m <sup>2</sup>
	児童1人あたり 26.85 m <sup>2</sup> (計算式: 園庭面積合計÷定員)
(3) 耐火・耐震構造	耐火 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震 <input checked="" type="checkbox"/> 1. はい <input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	昭和 54 年

### 【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設(事業所)において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・年に1回保護者アンケートを実施し、その結果及び対応について保護者へ公表している。
- ・送迎時に保護者との情報交換をしている。また、必要に応じ、保護者との面談を実施している。
- ・通信アプリ(ルクミー)を利用し、情報を発信している。
- ・行事(運動会・生活発表会)をとおり、保護者との連携を深めている。

## 【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

- ・嵐山郷も含め、広大な敷地の中で季節ごとの自然に触れ、思い切り身体を動かしながらのびのびと生活し心身を鍛える。
- ・嵐山郷日中支援担当の協力のもと年長児童は陶芸教室に通っている。
- ・外部講師（音楽療法士）による全学年音楽活動を実施。
- ・健康的な発育を促すため、裸足保育を実践している。
- ・子育て支援に役立つよう、嵐山町の担当課と情報のやり取りを密にとっている。
- ・障害者支援施設と同敷地にあり、共に避難訓練や行事を実施している。
- ・人材育成については、OJT体制はもちろんのこと、保育に特化したものやその他の研修にも参加している（法人内外）。
- ・危機管理体制においては、ヒヤリハット報告を行い、職員間で水平展開を図り、必要に応じて対応策の検討、改善を行っている。
- ・権利擁護意識の向上においては、全職員を対象に、年2回法人全体で実施しているセルフチェックをとおり、職員へ日々の支援の振返りを促し、意識の徹底を図っている。また、法人内での研修会に参加している。
- ・園内での課題を明確にし、改善策を立て取組んでいる。

## 【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

\_\_\_\_\_ 1 \_\_\_\_\_ 回 （令和 \_\_\_\_\_ 1 \_\_\_\_\_ 年度）